

かわな病院の専門外来案内①

かわな血管外科センター

動脈硬化の検査と治療をします

生活様式の西洋化と高齢化にともない動脈硬化の患者さんは増えつづけています。腹部大動脈瘤や閉塞性動脈硬化症(ASO)という言葉は皆さんもよくご存知でしょう。動脈硬化は放っておくと歩行が困難になったり、脳梗塞や心筋梗塞をひき起こすことにつながります。

かわな血管外科センターでは様々な検査による動脈硬化の早期発見と進展の予防、治療を行います。また女性に多い下肢静脈瘤の検査と治療も行います。

歩いていると足がだんだん痛くなって歩

けなくなったり、しびれる、足先が冷たいなど、思いあたる症状のある方はどうぞお気軽にお越しください。

この他、透析患者さんが安心して透析療法を続けられるようにシャント(※)手術や、血管に細い管を入れて、ふさがっている所を拡げる手術(経皮的血管形成術)も行っています。

※シャントとは血液透析を長期間安定して行うために、動脈と静脈をつなぎ合わせて大量の血液を確保できるバイパスを作ることです。



担当医師/センター長 櫻井 恒久 専門外来/火曜日 9:00~12:00

PROFILE

昭和51年、名古屋大学医学部卒業。
名古屋大学医学部附属病院分院、ドイツ留学、愛知県立尾張病院、
名古屋大学医学部附属病院を経て、平成7年、名古屋大学医学部第一外科助教授。
「かわな血管外科センター」開設にあたり、平成14年4月にセンター長に就任。
論文・著書(和・英文)多数あり。

医療法人生寿会ネットワーク

かわなブロック

- かわな病院 TEL: 052(761)3225 FAX: 052(761)3238
- かわな血管外科センター TEL: 052(761)3225 FAX: 052(761)3236
- かわなデイケアセンター TEL: 052(761)3225 FAX: 052(761)3236
- 訪問看護ステーションかわな TEL: 052(761)3226 FAX: 052(761)3245
- ヘルパーステーションかわな TEL: 052(761)3226 FAX: 052(761)3226
- かわな居宅介護支援事業所 TEL: 052(761)3225 FAX: 052(761)3236
〒466-0807 名古屋市中区新栄3-7-150
- 老人保健施設 ヴィラかわな TEL: 052(761)3223 FAX: 052(761)3754
〒466-0807 名古屋市中区新栄3-7-150

新栄ブロック

- 新栄クリニック TEL: 052(263)3501 FAX: 052(263)3503
- 新栄デイサービスセンター TEL: 052(263)3502 FAX: 052(263)3504
- 訪問看護ステーション新栄 TEL: 052(249)1232 FAX: 052(249)1252
- 新栄居宅介護支援事業所 TEL: 052(263)3501 FAX: 052(263)3503
〒466-0307 名古屋市中区新栄3-7-12

日進ブロック

- 日進老人保健施設 TEL: 0561(7)24172 FAX: 0561(7)24203
- 日進居宅介護支援事業所 TEL: 0561(7)24172 FAX: 0561(7)24233
〒470-0103 日進市北新町二段920-10
- 日進クリニック TEL: 0561(7)34924 FAX: 0561(7)52718
〒470-0103 日進市北新町二段910

はまひブロック

- 五桑川リハビリテーション病院 訪問看護(かわな病院事務局内)
TEL: 052(761)5043 FAX: 052(761)3236
〒452-0361 愛知県西春日井郡春日町大字落合字新館33番地
(平成15年4月開設予定)

散

歩

さんぼみち

路

TOPICS/人工透析者のQOLをサポート

HOW-TO / 介護が必要になった時
INFORMATION / リハビリテーション

かわな病院の専門外来案内① / かわな血管外科センター



「うさぎのダンス」

本紙は日進老人保健施設のデイケアの利用者の方々の共同作品です。デイケアを利用されている皆様には午前9時30分から午後4時まで、入浴や食事、レクリエーションなどを楽しんでもいただいております。この作品も一ヶ月近くをかけて、力を合わせて完成させられたものです。私たち医療法人生寿会は、かわな、新栄、日進の三地区にこのようなサービスを提供できる施設を用意し、地域の皆様のご利用をお待ちしております。



TOPICS

人工透析者のQOLをサポート

当院の透析治療への取組みが、新聞で紹介されました。

人工透析とは、腎臓の機能が衰えて正常な働きを営めなくなった時、人工透析装置によって血液中の老廃物を除去し、体外に排泄させる方法をいいます。医療法人生寿会では、かわな病院をはじめ、新栄クリニック、日進クリニックの三拠点で、患者さん一人ひとりの生活スタイルを大切に透析治療を行っています。

社会の高齢化と糖尿病の増加によって、透析を受ける方は年々増えていて、現在、全国の透析患者さんは20万人を超えています。

透析の治療は急速に進歩していますが、治療そのものにとどまらず、

透析患者さんの社会復帰、栄養管理、生活の質の向上に看護の立場からの視点が欠かせません。こうした背景から、読売新聞で企画された座談会に、当院の透析センターの高橋れい子看護部長が出席を要請されました。記事の掲載紙面から、高橋看護部長の座談会発言内容を一部ご紹介します。



かわな病院透析センター
看護部長
高橋れい子
2002年12月13日
読売新聞



患者さんとの円滑なコミュニケーションを

最近では透析患者さんが、自己管理が生活の質や生命そのものにかかっているということで積極的にいろいろなことを勉強されるようになりました。長生きをめざして少しでも快適に生活するために、様々な要望があって、患者さん同士も連携して情報交流やアドバイスをしています。

透析は長期にわたりますし、一回の時間も長いですから、医療や看護を提供する側との円滑なコミュニケーションというものが、より求められます。看護師が患者さんとうまく意思の疎通がはかれない時、私は「じゃあ、その患者さんにかわってベッドに寝てみたら」とアドバイスすることがあります。もし自分がその患者さんだったらどうしてほしいか、自分の両親だったらどうしてあげたいかということを考えると、「ああそうだったのか」と気づくことがあるのではないのでしょうか。

一杯のコーヒーも大切

かわな病院では、透析を受けている方々に集まっていたいで調理実習を行っています。実際に作ってみると量的なところも把握できるし、調味料と味の関係や見た目の工夫も大切だということがわかります。また調理実習は、同じ透析を受

ける立場の方同士が共感をもって何かやれる時間でもあるわけで、これはとてもいいことだと思っています。

透析を受ける方々にとって、カリウムのコントロールは大切ですが、今はいいお薬ができて、制限が緩やかになりました。この「緩やか」ということも、ある意味では大切ですね。たとえば、カリウムは高いんだけど、喫茶店で飲む一杯のコーヒー。そのコーヒーで心が落ち着いてリフレッシュできるのなら私はいいと思います。我慢しすぎてストレスをためこんでしまつてはかえってよくないんじゃないでしょうか。その分、他の水分で調整すればいいと思います。

病氣と向き合いながら、人生を楽しむ気持ち

病氣を持っても障害を持ってもその人らしく生きるということが、クオリティー・オブ・ライフということだと思います。

患者さんは誰しも、透析を始めた頃は一病災児とは考えられないかもしれませんが、けれど人生は続きます。時間がかかっても、その事実を受け止め、社会参加する気持ち、病氣と向き合いながら人生を楽しむ気持ちを忘れないでいただきたいです。私たちは、質の高い透析治療を提供するとともに、患者さんが、より自分らしく生きるためのお手伝いをさせていただきたいと思っています。

HOW-TO / 介護が必要になった時

こんな時、私たち(ケアマネジャー)にご相談ください

認知症の高齢者がいるのでなかなか家が空けられなくて

どうしようか?

介護している家族が急に病気になってしまった

どうしようか?

一人暮らしをしていた母に最近痴呆症状がでてきた

どうしようか?

病院を退院してくるけど家で生活が送れるかしら

どうしようか?

元気でどこも悪くないんだけど、毎日の生活が不安

どうしようか?

要介護認定はどうやってうけるの?

皆さまの?にお答えします

家を改造したいんだけど?

どんなサービスが受けられるの?

看護士さんには来てもらえるの?

ベッドや車椅子は借りられるの?

施設を利用するにはどうしたらいいの?

介護保険を利用してサービスを受けるとどれだけお金がかかるの?

〈相談無料です。お気軽にどうぞ〉

ご相談方法

- お電話で……いつでもお電話に
- 各事業所で……居宅介護支援事業所にお越しください
- 訪問して……ケアマネジャーがご家庭に伺います

かわな居宅介護支援事業所 / TEL (052) 761-3225
新栄居宅介護支援事業所 / TEL (052) 283-3501
日進居宅介護支援事業所 / TEL (0581) 2-4172

INFORMATION / リハビリテーション

リハビリは一人ひとりの症状や体調に合わせて

私たち医療法人生寿会は、かわな、新栄、日進の三地区それぞれに機能訓練室を設けています。最新の設備と機器を揃え、専門スタッフが患者さん一人ひとりの症状や体調に合わせて質の高い治療とリハビリテーションの提供に日々努めています。それは何よりも病氣や障害をもたれた患者さんができるだけ早く家庭にもどり、円滑に社会復帰されることを願っているからです。

医師、看護師、PT、OTはじめ、全スタッフが効果的なリハビリテーションのためのチーム医療を推進し、その効果も検証する体制をとっています。また、退院後も地域ケアと連携し、患者さんにとってもっとも良いシステムを作ることにも常にこころがけています。

五条川リハビリテーション病院を 来春開設します

医療法人生寿会ではこのたびより多くの地域の皆さまのニーズにお応えするために、平成15年4月に五条川リハビリテーション病院を開設することとなりました。血液透析患者さんの長期入院とリハビリテーションに対応するため、総合リハビリテーション施設を備え、皆様の早期のそして円滑な社会復帰をサポートいたします。

五条川リハビリテーション病院
愛知県西春日井郡春日町大字赤十字新報33番地
開設準備室(かわな病院事務局内)
TEL:052-761-5043

